

音楽発表会の練習に励んでいます

先日、閉校記念イベントの一つとして、みんなでバス遠足に出かけました。あいにくの空模様でしたが、丹原の総合体育館では、子どもたちの笑顔と笑い声があふれ、楽しい時間を過ごすことができました。往復のバスの中でも、学年の枠をこえて仲を深める様子が見られ、あたたかなつながりを感じる一日となりました。

さて、子どもたちは今、11月18日に行われる伊方町音楽発表会に向けて、一生懸命練習に励んでいます。先日から体育館に場所を移し、全校そろっての合奏練習が始まりました。今年度は、旧校歌「九町っ子」と現在の校歌の合唱、そしてこの日のために編曲した合奏曲「九町小学校 校歌」を披露します。これらの曲を伊方町のみなさんにお届けできるのは、おそらく今回が最後になることでしょう。

文字や写真は長く残りますが、歌や演奏は、その場で奏でられた瞬間にしか存在しません。だからこそ、その一瞬を同じ空間で共有できることに、特別な意味があるのだと思います。

18日の音楽発表会を、どうぞ楽しみにしててください。九町小学校の思い出を、みなさんと一緒に心に刻んでいきましょう。

